

# 石神地区 村政懇談会

日 時：平成24年7月13日（金） 午後7時～9時

場 所：石神コミュニティセンター 会議室

参加者：村執行部（村長，副村長，理事，総務部長，総合政策部長，福祉部長，経済環境部長，建設水道部長，教育次長，議会事務局長）

事務局（課長，副参事，課長補佐，自治推進課職員3名） 計16名

自治会長（外宿一区，外宿二区，内宿一区，内宿二区，竹瓦区）

一般社団法人自治会連合会（事務局長，事務局員2名）

参加者：外宿一区…5名，外宿二区…9名，内宿一区…12名

内宿二区…6名，竹瓦区…6名，その他…30名

計68名

報道関係：茨城新聞社

司会進行：内宿一区自治会長

## 1. 開会

## 2. 出席者紹介（自治会長及び村執行部）

## 3. 地区自治会長あいさつ

## 4. 村長あいさつ並びに村政に関する説明

## 5. 行政からの説明

① 「東日本大震災の教訓を活かしたまちづくり推進プラン」について  
（総合政策部政策推進課長）

② 「原子力センター構想（仮称）」について（理事）

## 6. 地区自治会からの事前質問・要望に対する回答

## 7. 「行政からの説明」及び「地区自治会からの事前質問・要望に対する回答」についての質問

### ○外宿一区住民

事前質問の「通学道路の整備について」に関して、車のスピードを落とす対策として、国道6号素鷲神社前の信号を現在の押しボタン式ではなく、感應式などに変更できないでしょうか。また、那珂市方面からの通り抜け禁止にできないでしょうか。

### ○教育次長

村は「人中心のみちづくり」を進めようとしています。現場の状況を確認しながら関係機関と協議していきます。

### ○外宿一区住民

今の話ですが、この場所は自治会としても危険だと思っています。教育委員会から

## 石神地区 村政懇談会

は「検討する」という話だったが、信号機の設置などは公安関係との協議があって、すぐにはできないでしょうから、とりあえずグリーンベルトを設定するなどの対策を行ってもらえないでしょうか。

### ○建設水道部長

地域の方と協議をして、どのような手法がよいか考えていきます。できるものはできる限り早く実施していきます。

### ○教育長

朝の通学時間帯に現場に行って、子どもたちの状況を確認します。また、学校とも話をして、通学の状況を把握します。その上で関係機関と今後の対策を考えていきます。

### ○建設水道部長

建設水道部としても現地を確認します。

### ○竹瓦区住民

福島第一原発の事故後、村長は東海第二原発の廃炉をさかんに言っているが、県央・県北地域には原子力関係の施設が集まっており、日立製作所もあって、そこで働いている人がたくさんいるが、先が見えない状況です。発電所が動かない、造らないとなると仕事がなくなってしまいます。その人たちが安心できるような発言をしてほしい。

### ○村長

原発を止めることですべてが一変に変わるということはないと考えています。原発を止めても安全管理はしなくてはならないし、廃炉の作業、福島原発の後処理もある。

働いている皆さんはもちろん、旅館業などの影響は当然考えており、原発をやめるとなると地域への影響が大きいので、対策を考えるよう国に伝えています。

しかし、今回大飯原発の3・4号機が動いたとしても、1・2号機はどうか。また他の原発はどうかと考えると、すぐに動かすことはできないと思います。このような状況からすると、原発で働く方はどこでも影響を受けるであろうと思います。

しかし、福島状況をみると、ふるさとを失うわけにはいきませんので、東海第二原発の廃炉を私は言っています。

日立製作所は原発メーカーというよりは重電機メーカーという認識です。

いずれにしても、今後日本で原発を増やしていくことはまず不可能であり、われわれは覚悟して、そのなかでどうしていくのかを考えていかなければなりません。

# 石神地区 村政懇談会

## ○竹瓦区住民

廃炉にするには約1500億円くらいかかるらしい。廃炉にかかる費用を電力会社が賄えないとなると、それは電気料金に上乗せになり、私たちの生活にも影響が出てきます。

国策で造った発電所だから、動くものは動かしたらどうか。危ないことは誰もわかっています。

東海村には原子力の専門家がたくさんいます。再稼働の判断は専門家に任せたいのではないのでしょうか。

## ○村長

廃炉には確かにお金がかかるが、しかし国策で進めてきたことだから、廃炉の費用負担もわれわれがしなければならない。

村には原子力関係の産業がたくさんあり、働く人も多いことから、原子力センター構想（仮称）を立てて、村の持っている力を今後の原子力事業で活用していきます。

専門家の信用は失墜してしまった。私は専門家も国も信用していません。

## 8. 自由質問

### ○竹瓦区住民

先日の大雨で竹瓦橋に出た大量のがれきは村で取り除いたが、川底には大量に残っています。今後大雨があれば、下流にどんどん流れてくることになります。これについて村はどう考えているか教えてください。

### ○建設水道部長

この件は既に国土交通省でも確認していると思います。村からも国土交通省に声をかけていきます。

### ○竹瓦区住民

過日東京ガスが計画しているガスのパイプラインに関する説明を聞いたが、「今まで事故を起こしたことはないのだから安全」というような、安全神話のような説明でした。村としても不測の事故が起きないように、東京ガスと話を詰めておいてほしいのですが。

### ○村長

タンクの事故などがあった場合を心配しているが、東京ガスの説明では、仮に事故

# 石神地区 村政懇談会

があっても爆発するようなことはないとのことでした。村としても十分対処したいと思います。

## ○外宿二区住民

議会を傍聴しているが、魅力を感じない。住民との距離を縮める努力が必要ではないのでしょうか。議会後の報告もない。今年1月の選挙の投票率が低かったのも、住民との距離が開いているのが一因ではないかと思います。これを今後どうしていこうと考えているのでしょうか。

## ○議会事務局長

3月開催の議会運営委員会において「開かれた議会にしていこう」と議論しています。今のままでよいと考えている議員は少ないと思います。今のご意見は持ち帰って議会に報告します。

## ○外宿二区住民

議会だよりが配られるが、議会が終わって2ヶ月以上経ってから配布されています。これでは遅すぎます。2週間以内に発行すべきです。印刷費や人件費を考えると、配布にも多額の費用がかかっているの、費用対効果があるように、考えてほしいと思います。

掲載内容も、各議員の活動状況がわからない。出欠状況、賛否の状況なども掲載したほうがよいと思います。それがないと、住民は議員が何をやっているのかわかりません。

## ○江田五六議員

光風会という会派では、今ご指摘のあったことを取り組んでいます。今の議会ははっきりいって時代遅れです。従来は、自分の選挙区に金をもってくるのが議員の役割でした。しかし、地方分権時代においては、住民とともに考え行動していくことが求められていると思います。

ご指摘のあった議会だよりも、もっとタイムリーに出せるようにしていきます。

## ○内宿二区住民

大津市のいじめ問題が連日報道されています。東海村ではいじめはないと思っているが、他山の石として、肝に銘じておくことは必要だと思います。報道を見ていると、学ぶべきことはたくさんあります。

## ○教育長

# 石神地区 村政懇談会

「いじめは、どの学校でも、どの子でも起こり得る」という前提で対処しています。いじめを許さない学校づくり、いじめの兆候があったら素早く対応することを徹底しています。成長過程において他の子とのぶつかり合いは当然あります。お互いがいい関係をどのようにしてつくっていくかは、これから社会に出て行く上で大事なことなので、問題の兆しが見えたら学び合える場を作っていきたいと思います。

いじめ調査を6月に実施しましたが、ある小学校は「いじめゼロ」と回答してきました。そんなことはあり得ないので、学校に返して、子どもが回答しやすいように具体例を示しながら調査をした結果、何人かからいじめがあったと回答がありました。

いじめがあった場合は、丁寧にすばやく対応できる体制を作っていきます。

## ○内宿二区住民

いじめへの対応はお任せするが、私が言いたかったのは、報道後の大津市の対応、具体的には隠蔽体質、情報公開をしないなどについてです。地域主権、住民主権といわれますが、具体的には住民と行政がいかに信頼関係を持つかということだと思えます。その点で、あのような対応では信頼関係は生まれません。お互いが信頼できるように対応願います。

## ○内宿二区住民

住民の中には、毎朝交差点に立っている方がいます。その方に聞くと、こちらからあいさつすると比較的低学年の子はあいさつが返ってきますが、高学年ほど返ってこないとのこと。学校では先生と保護者との間でそのような話は出たことがあるか教えて下さい。

## ○教育長

あいさつ運動は各学校でやっていますが、声が小さいのは残念です。学校にも伝えておきますが、子どもから声がかかるのを待つのではなく、大人から積極的に声をかけていく。小さな声でも返事があれば、「よくできたね」と言っていくことが大事です。地域の皆さんにも、ぜひそのような関わり方をお願いします。

## ○内宿二区住民

学校の先生は大きな声であいさつしている。高学年になると照れ、恥ずかしさが出てくるのではないのでしょうか。送迎する保護者も最初は会釈もしてませんでした。保護者がそういう状態だから、仕方ない面はあると思います。

## 9. 閉会